



ロータリーは
分かちあいの心

国際ロータリー会長

ウィルフリッド J. ウィルキンソン

Rotary International

週報

— 楽しくロータリー活動を —

2007～2008 年度 会長 津野田 範 昌

Vol42 No.20 平成 19 年 11 月 27 日



国際ロータリー第 2750 地区多摩中グループ
東京国分寺ロータリークラブ

第2028回 例会 報告

— 11 月 27 日 —

本日の司会

清水 SAA 委員長

ロータリーソング

『我らの生業』

四つのテスト

会長の時間

津野田 会長

今年も残り 1 ヶ月余と少なくなり、本格的な冬を迎えることとなりました。

会員の皆様には風邪など召されぬよう充分健康にご留意ください。

本日は、ロータリー財団強化月間にちなんで、地区のロータリー財団奨学委員会の副委員長をつとめていただいている倉島会員に、「ロータリー財団資金の使途」の卓話をお願いしています。



幹事報告

関口 幹事

◆今日の卓話

本日は、ロータリー財団奨学委員会・副委員長の倉島会員より、ロータリー財団の『寄付金の流れとその使い道』について、モニターを使用しながらの卓話となりますので、特に入会まもない会員は理解を、在籍が長い会員には再確認をしていただくよう宜しくお願い致します。



◆12月の例会スケジュール

- ①12月 4日 年次総会
- ②12月 11日 卓話(富永義博会員)裁判委員制度について
- ③12月 18日 忘年家族例会(パレスホテル立川)
- ④12月 25日 そば例会

◆市民健康講演会開催について

12月2日(日)午後1時30分より(社)国分寺市医師会主催による講演会「健康寿命を延ばすー老化を遅らせサクセスエイジングをー」が国分寺Lホールにてあります。傍聴したい方は直接、(社)国分寺市医師会に申し込みをしてください。

◆世界大会参加について

先ほど会長が世界大会に行くぞと、はっきりと意思表示をしました

ので、参加希望者を次週より募りますので検討をしておいて下さい。

◆第3回パスト会長会開催のお知らせ

12月11日午後6時より第3回パスト会長会を龍栄にておこないます。まだ出欠の返事をしていない方は、ご返答をお願いいたします。

ニコニコボックス

高橋 宏親 睦 委員

山口会員：立川商工会議所の建設部会長をあと3年任期延長になりました。国分寺商工会とも連携して行事を行なっておりますのでどうぞ協力の程宜しくお願い申し上げます。内野会員：去る地域



交流会の旅行の写真を小川重行会員に多数いただきました。思いがけない所、是非とっておきたい所等、国境のまち対馬、奄岐の旅をまざまざと思い出します。前歯の義歯を忘れてしまった記念にもなります。よき仲間とよき所に旅した忘れがたい写真をありがとうございます。中島会員：来る12月2日には国分寺市医師会主催の市民健康講座「健康寿命をのばす」を行います。ロータリーの御後援ありがとうございます。申し込みは医師会まで電話して下さい。山内会員：誕生日に花券を頂きました。これからは年令をマイナスの方へ取っていきたいと思います。ありがとうございました。倉島会員：11月25日妻の誕生日に、お花券をお贈り頂きありがとうございました。お蔭さまでこの日を迎えニコニコです。富永会員：家内の誕生日に花券をいただきありがとうございました。大平会員：永い間、例会出席を免除していただき、ご迷惑をおかけしました。おわびいたします。12月から元に戻りますので、よろしくお願いいたします。

委員会報告

出席報告

篠原 出席 委員

会員数 57名 免除 4名 メーキャップ済み 5名

欠席 7名 出席率 86. 79%

<前々回の修正>

メーキャップ 7名 欠席 5名 出席率 77. 35→90. 56%

米山奨学委員会

佐橋委員長

米山奨学金の上限額が撤廃され、既に満額になっていた方もさらに寄付が可能になった。ついては、あらためて寄付のお願いを会員ポストに投函したので、よろしくお願いします。



○多摩中ゴルフ大会報告

小椋会員

12クラブ中11のクラブが参加し、当クラブは団体9位、個人成績は飯沼会員の50位にとどまった。ちなみに、1位は立川、2位が武蔵国分寺、3位が立川こぶしだった。



卓 話

R財団奨学委員会 倉島副委員長

「ロータリー財団と資金の流れ」

〈寄付をする、そして積極的に

プロジェクトに使う、両方から考えよう〉

1. ロータリー財団の役割

(1) ロータリー財団(TRF)の組織

資産と税制上の理由により国際

ロータリー(RI)とは切り離されて

法人化されている。財団管理委員会によって運営され、国際

ロータリー理事会と財団管理委員会は密接に協力している。



(2) ロータリー財団の使命

「地域レベル、全国レベル、国際レベルの人道的、教育的、文化交流プログラムを通じて、ロータリーの綱領とロータリーの使命を遂行し、かつ世界理解と平和を達成しようとする国際ロータリーの努力を支援すること」

2. 活動プログラム(3分野)

(1) 教育的プログラム: 国際親善奨学金、世界平和フェローシップ、研究グループ交換(GSE)

(2) ①人道的補助金プログラム: 保険、飢餓追放、人間性尊重(3-H補助金): 単独クラブまたは地区が独力では実施できない

ような長期的大規模プロジェクト(補助金10万~30万ドル)

②マッチンググラント: 2005~06年度よりプロジェクト総予算

10,000ドル以上、補助金5,000ドルに変更。(例)Aクラブ

100万円、海外Bクラブより20万円→Aクラブの地区より

100万円、WFより50万円: 100万円で総額250万円+

(Bクラブの20万円)のプロジェクトが可能となる。

③地区補助金(DSG): クラブの社会的に有用なプロジェクト

に支給される。

(3) ポリオプラス・プログラム: ポリオ・プラスパートナー

3. ロータリー財団への寄附方法

各種プログラムを実行するための資金調達に財団への寄付です。「資金調達」と「プログラムの実行」はロータリー財団が継続的かつ有効に機能するための車輪の両輪です。

(1) 年次寄附

財団プログラムを継続させるための燃料の役割:

毎年、クラブと地区は一般寄付の目標額を設定し、ロータリーは毎年、これらの目標額を達成するために努力する。1,000ドルの寄付者ポールハリス・フェローとして認証される。

(2) 恒久基金への寄附

恒久基金の元金はそのまま据え置かれ(ダムに例えられる)、運用益のみが各プログラムのために使われる: 金額を問わずいくらでも基金に寄附できる: 1,000ドルの寄附者 ベネファクターとして認証される。

(3) 使途指定寄附

ポリオプラスやポリオプラス・パートナーへの寄附: 冠名奨学金: 遺贈友の会

4. 資金の運用方法

(1) 年次寄附が記録されてから3年間資金を運用し、3年後に運用益と寄付金を使用される

〔寄附年度〕 〔プログラム年度〕

2004~05年度 → 2007~08年度

(仲田ガバナー)

(坂本ガバナー)

(2) 全地区の年次寄附は、寄附年度末に集計され、2つの活動資金(50%づつ)に分けられる:

①地区活動資金(DDF)

3年前の地区年次寄附の50%: 地区の裁量により使途の比率を決める。

②国際財団活動資金(WF)

使途は、3-H補助金、マッチンググラント、各種試験的プログラム等々

* クラブはロータリー財団プログラムに積極的に参加することにより、DDFやWFの資金を上手に使い、寄付金としてクラブ会員が拠出した以上の資金をクラブの奉仕プロジェクトに利用することが可能です。

国際ロータリー 第2750地区 多摩中グループ 東京国分寺ロータリークラブ

会長 津野田 範昌 幹事 関口 英朗
会報委員長 丸岡 昭 副委員長 櫻井 幹男

事務所・例会場 東京都国分寺市本多 2-3-1 国分寺パーク・クレイン内 Tel.042-322-6480

編集・印刷 (株)スプリングフィールド 国分寺市本町 3-8-12 Tel.042-320-5601

URL: <http://kokubunjirc.exceed-net.co.jp>